

	日時	区分	科目	内容		
I 期	9:20～9:50		受付			
	9:50～10:00		開会			
	6月16日(土)	10:00～15:00	240	講義 ①介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向	介護保険制度の最新の動向を踏まえ、地域包括ケアシステムの構築に向けた現状の取組と課題を理解し、主任介護支援専門員として果たすべき役割を再認識する。	
		15:00～15:30	30	振り返り		
	6月17日(日)	9:00～16:00	360	講義・演習 ②-1主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 「リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例」	リハビリテーションや福祉用具等の活用事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、リハビリテーションや福祉用具等の活用に係る実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	
		16:00～16:30	30	振り返り		
	6月18日(月)	9:00～16:00	360	講義・演習 ②-2主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 「看取り等における看護サービスの活用に関する事例」	看護サービスの活用が必要な事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、看護サービスの活用に係る実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	
		16:00～16:30	30	振り返り		
	II 期	7月10日(火)	9:00～16:00	360	講義・演習 ②-3主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 「認知症に関する事例」	認知症に関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、認知症の要介護者等に関する実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。
			16:00～16:30	30	振り返り	
		7月11日(水)	9:00～16:00	360	講義・演習 ②-4主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 「入退院時等における医療との連携に関する事例」	入退院時等における医療との連携に関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、医療との連携に関する実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。
			16:00～16:30	30	振り返り	
7月12日(木)		9:00～16:00	360	講義・演習 ②-6主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 「社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例」	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、利用者が活用することができる制度に関する知識及び関係機関等との連携に係る実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	
		16:00～16:30	30	振り返り		
III 期	8月9日(木)	9:00～16:00	360	講義・演習 ②-5主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 「家族への支援の視点が必要な事例」	家族への支援の視点が特に必要な事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、家族への支援の視点も踏まえた実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	
		16:00～16:30	30	振り返り		
	8月10日(金)	9:00～16:00	360	講義・演習 ②-7主任介護支援専門員としての実践の振り返りと指導及び支援の実践 「状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例」	状態に応じた多様なサービス(地域密着型サービス、施設サービス等)の活用に関する事例を用いて主任介護支援専門員としての実践の振り返りを行うことにより、多様なサービスの活用に係る実践上の課題や不足している視点を認識し分析する手法を深める。また、分析結果を踏まえた資質向上に必要な取組と実践における改善策を講じることができる知識・技術を修得する。	
		16:00～17:00	60	修了評価		